

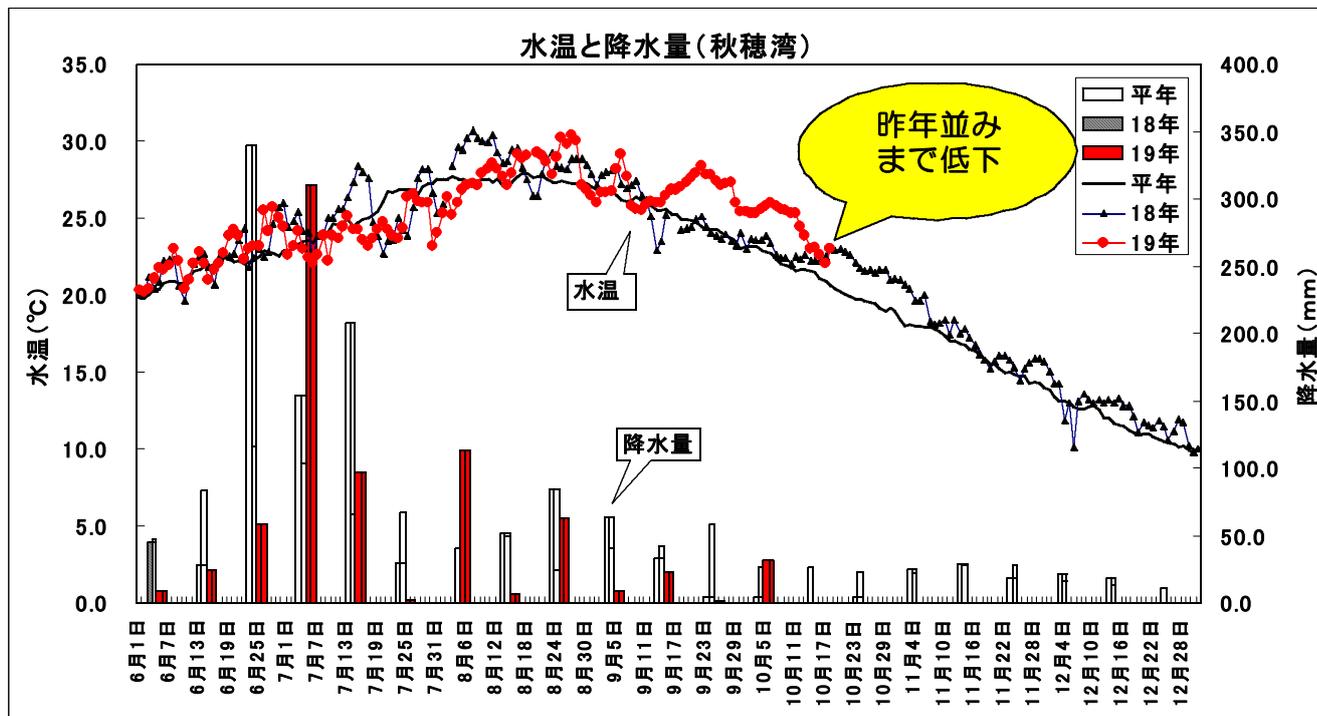
ノリ情報(2号)

平成19年(2007年)10月19日
 山口県水産研究センター
 内海研究部

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

9月から10月初旬にかけ、例年になく高水温が続いていましたが、10月中旬以降、低下傾向を示し、ようやく昨年並みまで低下しました。それでも、10月18日の秋穂湾の水温は23.0℃と平年より2.4℃高い状態です。各漁場の10月17日の水温は下関地区21.0～21.3℃、宇部地区で22.8～23.4℃、防府地区で23.8℃となっています。10月の降水量は平年並みです。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均147.3ガンマ(低136.5～高158.1ガンマ) 平年比122%、前年比327%	平均12.3ガンマ(低11.6～高12.9ガンマ) 平年比85%、前年比198%
宇部地区	平均9.7ガンマ(低4.6～高16.9ガンマ) 平年比18%、前年比44%	平均4.8ガンマ(低4.5～高5.5ガンマ) 平年比46%、前年比98%
防府地区	平均14.8ガンマ(低8.1～高21.4ガンマ) 平年比33%、前年比36%	平均5.0ガンマ(低5.0～高5.0ガンマ) 平年比41%、前年比47%

※宇部地区では著しくかけ離れた測定値を除外してあります。

2 採苗・育苗

○タンチサイ

高水温でも、順調に生育中。今月末には1回目の摘採を予定。

○在来種

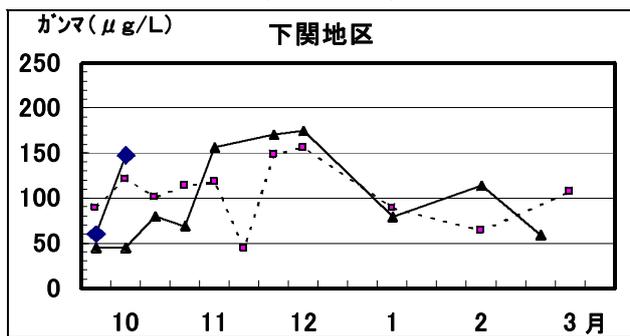
下関地区で10月11日、宇部地区では10月14日から野外採苗が開始されました。採苗は順調で各地区とも予定枚数を概ね終了し、現在、育苗中。

3 注意事項

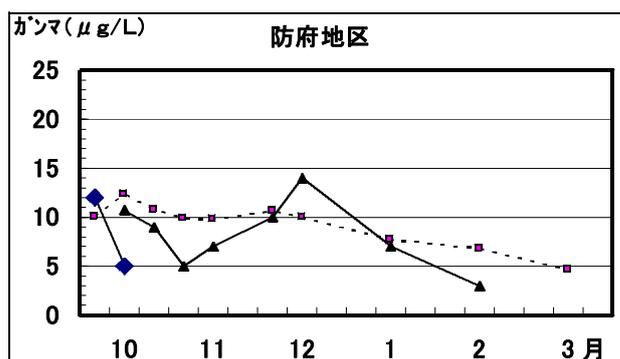
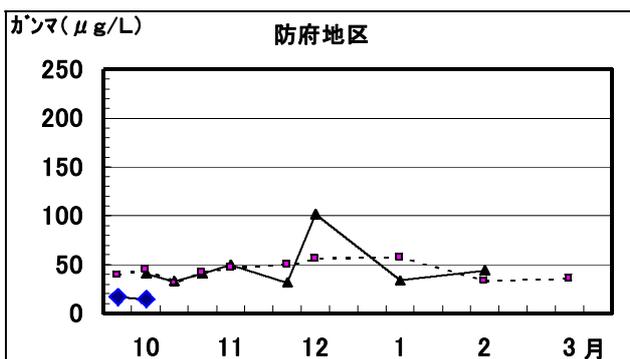
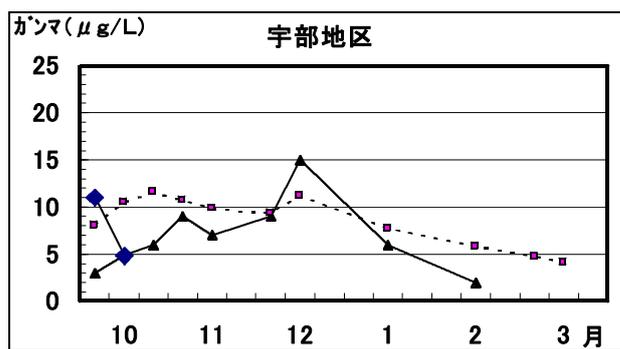
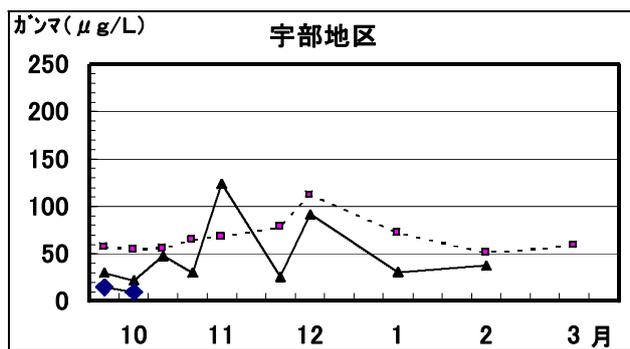
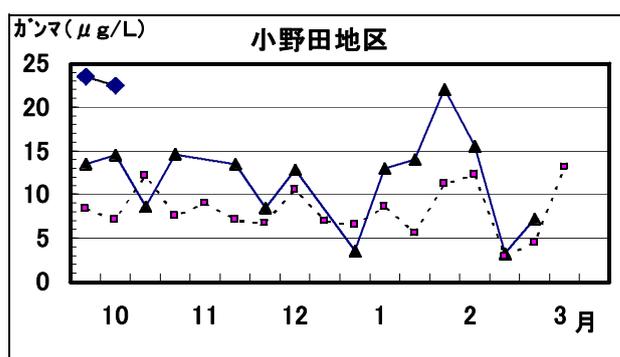
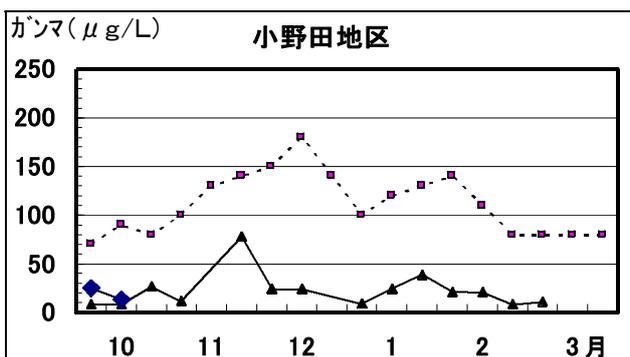
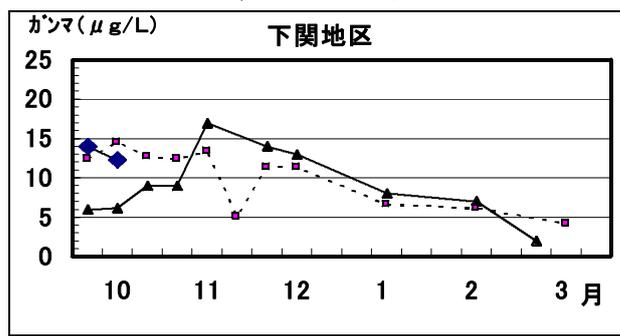
朝夕の冷え込みが増し、朝の水温も21～22℃台まで低下しましたが、まだ日中の気温は高い状況が続いています。また、栄養塩も宇部地区の一部を除き、全域で非常に少ない状況となっています。今後の海況・潮回りを勘案しながら育苗作業を行って下さい。

栄養塩調査結果(10月17日)

(DIN)



(PO₄-P)



◆—19年度、▲—昨年度、■---10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)